

# ジオパーク不思議発見！プロジェクト

## 厚保小×菅尾小 合同ジオ交流2021

(山口県美祢市)

(豊後大野市)

2月10日水曜日、菅尾小学校において、タブレット端末を使った映像通信（ズーム）を活用して、リモートによる「ジオ学習の交流授業」が行われました。今回、菅尾小と交流したのは、約200km離れた山口県美祢市立厚保(あつ)小学校でした。

山口県美祢市も「Mine 秋吉台ジオパーク」として日本ジオパークに認定されており、厚保小でも秋吉台のジオパーク学習がさかんに行なわれているそうです。

リモートによる交流会では、まず、菅尾小の方から「おおいた豊後大野ジオパーク」のことで、学習したことを報告しました。菅尾小の5・6年生は、今年度、立命館アジア太平洋大学（APU）の留学生たちに英語で菅尾摩崖仏や虹潤橋・江内戸の景などの説明をしたり、豊後大野市特色ある学校づくり事業「学校教育実践発表会」で発表したりしてきたので、堂々と説明することができました。

一方、厚保小学校の6年生も海の中のサンゴ礁がもととなって長い年月かけて出来上がった秋吉台カルスト台地のことをわかりやすく報告してくれました。

菅尾小・厚保小の児童ともに、今回の交流学習を通して、美祢市、豊後大野市お互いの地域のことを知りあったことで、より一層、自分の地域のジオサイトに対する理解が深まりました。

